

研修名	特別課程 国際建設協力 【集合】 (平成26年度～)					事務	技術
							○
目的・重点事項	<p>今後、インフラの海外輸出の増大等が見込まれる中、専門家の派遣等、国土交通省における国際的な技術業務の拡大が必至の情勢にあり、地方整備局職員も含めた派遣対応が求められている。</p> <p>これらに対応するため、国際関係業務の現状及び動向や、派遣専門家の活動内容、日本のインフラ技術の強み等の基本的知識を修得させることを目的とする。</p> <p>※本研修は、海外における技術協力やプロジェクト形成支援に関する国際業務に関心を持つための入門編のカリキュラム編成としている。</p>						
対象者	国土交通省地方整備局等又は独立行政法人等の係長相当以上の職にある技術系職員で、国際関係業務に関心が有る者						
定員(人) ※目安	国土交通省	他府省	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計	
	8			2		10	
研修期間	34.0時間 5日間			令和6年 7月22日(月)～ 令和6年 7月26日(金)			
カリキュラム内容 (予定時間)	<p>1. 講義 (16.0)</p> <p>① ODAの概要、社会基盤分野における国際協力とその意義</p> <p>② 河川分野・道路分野の国際業務、海外技術協力の実務(元JICA専門家等の経験談)</p> <p>③ 現地専門家との意見交換(国際TV会議)等</p> <p>2. 演習 (5.0)</p> <p>英語学習の進め方・コミュニケーション演習</p> <p>3. 課題研究 (11.0)</p> <p>(昨年度テーマ：今後の国土交通分野の国際業務(国際貢献・海外展開支援)への提案)</p> <p>4. その他 (2.0)</p> <p>入校式、修了式、オリエンテーション、ガイダンス</p>					計 34.0	
前年度からの 主な変更点							
担当 国交大・本省	国交大：建設部 建設技術研修分析官 (TEL：042-321-0645) 本省：水管理・国土保全局 河川計画課 国際室 道路局 企画課 国際室						
備考	テキスト代、実習教材費(予定) 15,000円						